

文集「宇野彰男さんの思い出」 ご寄稿のお願い

宇野彰男氏文集編集チーム 河合富士美（編集長）  
阿部京子、磯野 威、宇佐見由美、城山泰彦  
児玉 閲、諏訪部直子、森田創平

清秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

早いもので宇野彰男さんが山岳事故で逝去されてからもう半年以上が経ちました。悠悠自適の身となり趣味や生活を楽しみながらもまだまだ私たちとともに医学図書館のためにご助力いただけるものと思っておりましたので本当に残念でなりません。心よりご冥福をお祈りするばかりです。

さて、ご承知の方もいらっしゃるかと思いますが、ご遺族より日本医学図書館協会にご寄附を頂戴いたしました。葬儀の際に沢山の図書館員が参列、または志を寄せたことで、ご家族が思っていた以上に宇野さんが図書館界で広く活躍し、沢山の方に慕われていたことがわかり、驚かれたようです。それであれば会葬の御礼を広く医学図書館界に役立てていただくことが故人の遺志にかなうとのお気持ちでお話をいただき、謹んでお受けした次第です。

そのご挨拶に伺った際に、奥様と息子さんとお話しして、おうちでは寡黙な夫・父親だったので医学図書館界でどのような活動をしていたのか全くご存じないことを改めて伺いました。そこで、宇野さんの業績や思い出をまとめて文集のような形でお渡ししたいとお話ししたところ、そうしていただけるととても嬉しいと仰っていただきました。

このような経緯でこの度文集「宇野彰男さんの思い出」を発行することになりました。宇野さんとゆかりのあった皆さんに是非思い出を寄せていただきたく、お願い申し上げます。執筆要綱は下記のとおりです。発行は2月を予定しています。尚、いただいた原稿は原則として編集校正は行わずそのまま掲載いたしますが、念のため、個人情報保護等の最低限の確認をさせていただきますことをご了承ください。また、印刷は宇野家へお渡しする分と保存分とし、皆様には電子ファイルで公開させていただく予定です。併せてご了解ください。

お忙しいとは存じますがどうぞよろしくお願い申し上げます。

記

字数：A4判/横書き 11pt 42字 37行 ※テンプレートに記載ください。

枚数：2枚以内（写真はこの枚数内にお納めください）

締切：2016年12月2日（金）

提出；日本医学図書館協会中央事務局 [jmlajimu@sirius.ocn.ne.jp](mailto:jmlajimu@sirius.ocn.ne.jp)